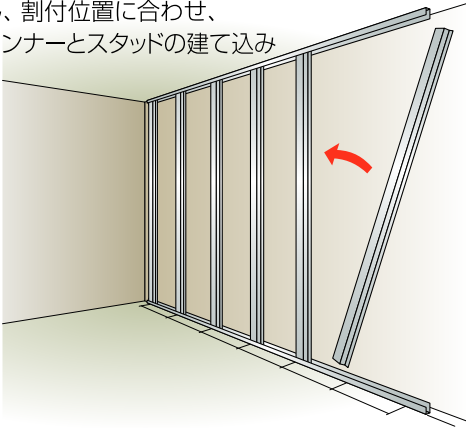
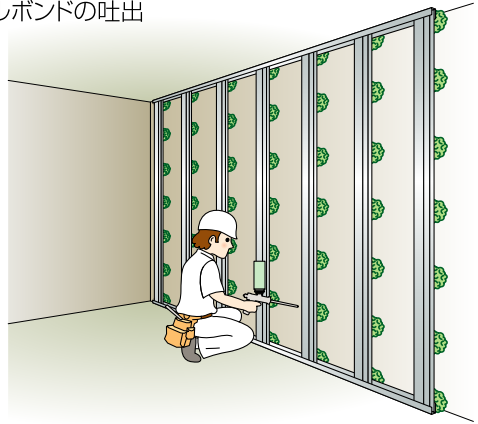


施工手順

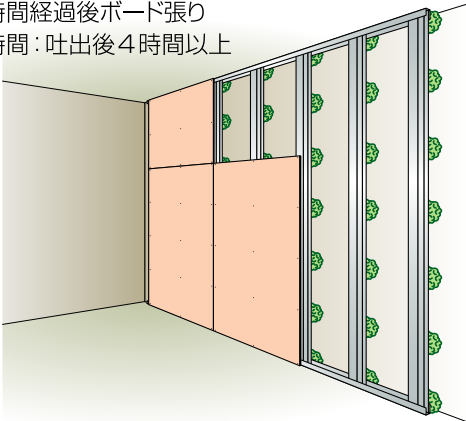
1. 墨出し、割付位置に合わせ、
上下ランナーとスタッドの建て込み



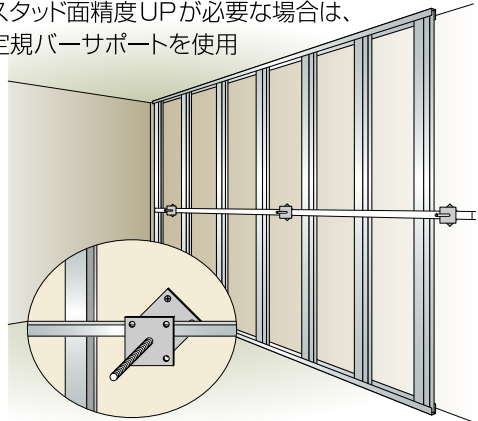
2. バブルボンドの吐出



3. 硬化時間経過後ボード張り
硬化時間：吐出後4時間以上

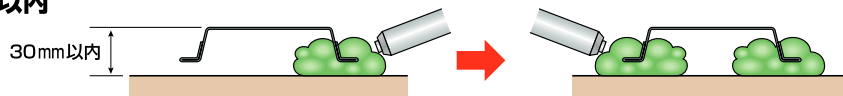


- 〈参考〉スタッド面精度UPが必要な場合は、
定規バーサポートを使用



ウレタンの吐出方法

- スタッド仕上げ面まで
30mm以内

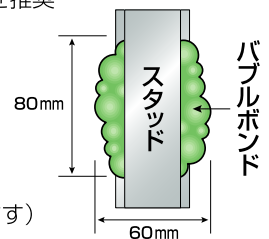


注意事項

※吐出は必ず両側から行う。

施工条件

1. スタッドピッチは、@303mmで石膏ボード9.5mm、@455mmでは12.5mm以上を推奨
2. バブルボンドの吐出ピッチは、@455mmを標準とする
3. スタッド仕上面と壁面との隙間は、15mm～30mm（推奨20mm前後）
4. ランナーの両端をピン又はアンカー止めし、スタッド建て込み後、ランナーと壁面の間にバブルボンドを適量吐出する。
5. 「バブルボンドG」1缶あたりの標準施工面積は、20～30m²（壁厚により若干変動します）



※注意 ●本工法は実用新案・特許の申請中です。●本工法に指定材料と異なる物を使用すると工法違反となります。また、性能試験等の保証が出来ません。